

## 令和4年度 芸術科 「書道Ⅲ」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 3年C～D組 選択者
教科書	書道Ⅲ（東京書籍）	副教材等	

## 1 学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情と書の伝統と文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな書の能力を高める。

## 2 学習の計画

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
4	■オリエンテーション ■臨書①	古典の選択①	・書道Ⅲで学ぶ内容、その意義を理解する。 ・漢字、仮名、篆刻の中から選択する。その上で古典を決定し、それぞれ臨書する。	ワークシート  ワークシート 制作中の様子 提出作品
5				
6	■臨書②	古典の選択②	・最初に決めた分野の中から別の古典を選んで臨書を行う。	
7	■創作	様々な形式 統一課題による 創作	・半紙以外のサイズで臨書作品を制作する。様々な形式のまとめ方を理解する。 ・前期で学習した古典を元に、創作を行う。	
8	■作品鑑賞		・互いの作品を鑑賞し、ワークシートにまとめさせる。	
9				

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	■卒業制作	さまざまなサイズ 表現の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間の集大成としての作品制作を行う。</li> <li>・作品サイズについて、実作を示しながら選択する。</li> <li>・書体や用具、用材による表現の違いを理解する。</li> </ul>	ワークシート 制作中の様子 提出作品
11		落款印の役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落款印の大きさ、位置、朱白の違いによる視覚的な変化を理解する。</li> </ul>	
12		表具による違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・額装、軸装、パネルなど、表具による視覚的な変化を理解し、選択する。</li> </ul>	
1	■作品の鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成した作品を相互で鑑賞し、感想をワークシートにまとめる。</li> <li>・効果的な展示方法を知る。</li> </ul>	ワークシート
2				
3				

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	書道の創作活動に喜びを感じ、多様な表現方法や書道の文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創作活動に取り組もうとしたか。
発想や構成の能力	感性を働かせて、構成を工夫し、美しい作品に仕上げる事ができたかどうか。
創造的な技能	創造的な表現をするために必要な技能を臨書を通して身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して表現することができたか。
鑑賞の能力	古名跡の鑑賞を通じてそのよさや美しさを主体的に味わうことができたか。

### 4 評価の方法

<p>「関心・意欲・態度」、「発想や構成の能力」、「創造的な技能」、「鑑賞の能力」の4つの観点から総合的に評価します。</p> <p>(具体的内容：提出作品、授業の取り組み、鑑賞の態度、ワークシート等)</p>
---

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・実技科目ですので、欠席や遅刻で授業に出席する機会が減ると作品制作に大きく影響します。注意して下さい。</li> <li>・作品の制作中はお互いに集中できる環境作りに心がけましょう。</li> <li>・芸術は本物の作品を直接見て鑑賞する事が特に重要です。美術館や博物館に足を運び、感性を養っておいて下さい。</li> </ul>
--